

2021 年度事業報告

協会の概要

■ 協会の運営

第2期1年目の2021年度は長期化する新型コロナウイルスの感染（第5次から第6次へ）が拡大する中、感染防止に努めつつ可能な事業を展開した。理事会、運営委員会は全てオンライン方式で開催し、年次総会もオンラインで開催した。特に研修会は、全面的にオンライン開催とし全委員会が取り組んだ。

事務局では、協会HPのこまめな更新に努力した。会計ソフトを試験的に導入し、事務効率化に手応えを得た。

■ 社会の要請への対応

前年に引き続き地域社会の要請に対応した。

- ① 学校での事故、事件への緊急支援活動について協力した。
- ② 被害者支援委員会（佐賀県DV総合対策センター）、産業組織委員会（県自殺対策協議会）等の様々な関係機関との連携や協力に取り組んだ。反面、感染防止のために2021年度も開催されずに終わったものもあった（県弁護士会：暮らしとこころの相談会、佐賀県警察本部：被害者支援カウンセリング研究会）。

■ 研修事業

年度当初予定した研修事業計画に沿って、①基礎研修会（入会3年目までは必修、全員対象）、②委員会主催研修会（初回のみ低廉の有料研修会とし、その後参加希望者の登録制による無料の情報交換会について年度を通して実施し、会員相互のサポートシステムの構築に努める）、③専門研修会（日本臨床心理士会の講師派遣事業の活用を含む）の3種類の研修会を開催した。

従来から開催してきたスクールカウンセラー研修会は、上記の委員会主催研修会として位置づけ、5回（第4回と第5回は同日の午前午後）開催した。

一般社団法人日本臨床心理士会の講師派遣事業について、同会司法矯正委員会と産業労働委員会の2回を活用し、児童福祉専門研修会と産業組織専門研修会を開催した。

各研修会については下記の通りである。

日時	研修会名	テーマ等	参加者数
5月15日（日） 5時間	基礎研修会	会長はじめ各委員会委員長から 佐心協の活動と県内の状況	27人

10月3日（日） 午前2時間	児童福祉専門研修会 ※講師派遣事業を活用	子どもをめぐる紛争のある家庭へのケア	52人（SC研修会33人を含む）
10月3日（日） 午後3時間	児童福祉委員会主催研修会	佐賀県における子ども家庭福祉、社会的養護分野の心理支援	18人
11月6日（土） 5時間	産業労働専門研修会 ※講師派遣事業を活用	職場のメンタルヘルス支援！もし明日依頼が来たら？	29人
12月18日（土） 5時間	被害者支援専門研修会	心理職が知っておきたい被害者・加害者への支援	35名
3月6日（日） 3時間	倫理研修会	公認心理師の仕事術—倫理から考える	19人
3月21日（月祝） 5時間	医療保健専門研修会	コロナ禍、医療現場で心理職はどう動くか	17人

SC研修会

	日時	テーマ・内容
第1回	10月3日（日） 2.5時間	子どもをめぐる紛争のある家庭へのケア ※児童福祉専門研修会と共用
第2回	11月21日（日） 2.5時間	学校現場と精神医療～児童思春期外来で起きていること～ 講師：富松眞之（友朋会嬉野温泉病院）
第3回	1月23日（日） 2.5時間	緊急支援について 講師：内野成美（長崎大学教育学部）
第4回	3月13日（日） 午前2.5時間	子どもの表現を受け止める～プレイセラピーの視点から～ 講師：細川美幸（西南学院大学）
第5回	3月13日（日） 午後2.5時間	事例検討会（スクールカウンセリングにおける事例） 講師：渡辺久子（元慶應義塾大学医学部）

■ その他報告

1 会員数の動向

2020年度末会員数	182名	
2021年度入会者	19名	年度中の最大会員数201名
2021年度末会員数	184名	退会者9名、会員資格喪失者8名

2 年次総会及び理事会に関する事項

（1）第3回（2021年度定時）年次総会

1. 日時：2021年6月30日（日）14:00～15:00
2. 方式：Webexによるオンライン開催。審議事項に関して、採決方法はオンライン投票システム（Google フォーム）を用いて出席者に諮ることとし、事前の模擬練習を行い問題なく運用できることを確認した。
3. 出席役員数：理事14名、監事1名
4. 会員総数：190名
5. 出席会員数：134名（出席者45名、会長への委任状89名）
6. 議案：

第1号議案 2020年度事業報告並びに同決算報告承認の件

事業報告書と決算報告書について説明がなされ、その後監査報告が行われ異議なく承認された。

第2号議案 理事全員任期満了につき選任の件

今期理事の任期満了にともない、2020年度中に実施した理事候補者選挙の結果選出された次期理事候補者について、満場異議なく承認された。

理事 赤川 力（新任）

同 伊藤 紀子（新任）

同 岡嶋 一郎（新任）

同 高橋 幸市（重任）

同 徳永 剛志（重任）

同 早瀬 恵（新任）

同 藤瀬 はるな（新任）

同 細川 美幸（新任）

同 眞木 理（重任）

同 松島 淳（新任）

同 森永 陽子（重任）

第3号議案 監事全員任期満了につき選任の件

今期監事の任期満了にともない、今期第7回理事会において選定した監事候補者について、満場異議なく承認された。

監事 津留 保生（新任）

同 中島 由紀子（重任）

（2）理事会

① 第2期第1回理事会

1. 日時：2021年6月20日（日）15:00～16:00
2. 方式：総会に引き続いて、Webexによるオンライン開催。
3. 出席理事：赤川力、伊藤紀子、岡嶋一郎、高橋幸市、徳永剛志、早瀬恵、藤瀬はるな、細川美幸、眞木理、松島淳、森永陽子

4. 出席監事：中島由紀子

5. 議案：

審議事項：代表理事はじめ役員選出の件

年次総会により今期理事が選任されたことにともない、互選により全員一致で下記の通り選定した。なお、被選定者は席上その就任を承諾した。

代表理事 氏名 徳永 剛志

副会長 氏名 岡嶋 一郎

同 氏名 細川 美幸

常務理事 氏名 眞木 理

協議事項：委員長の選任について

今期理事の中から、各委員会の委員長を分担して担当するため、協議の結果以下のように決定した。

医療保健委員会（松島理事）、学校臨床委員会（赤川理事）、被害者支援委員会（森永理事、早瀬理事）、児童福祉委員会（藤瀬理事）、事業広報委員会（細川副会長、高橋理事）、倫理委員会（岡嶋副会長、伊藤理事）、産業組織委員会（徳永会長）。また近日中に、各委員会の委員を、会員から 5、6 名程度選任することを申し合わせた。

② 第 2 期第 2 回理事会

1. 日時：2021 年 9 月 30 日（木）19：00～20：20

2. 方式：Webex によるオンライン開催。

3. 出席理事：赤川力、伊藤紀子、岡嶋一郎、高橋幸市、徳永剛志、早瀬恵、藤瀬はるな、細川美幸、眞木理、松島淳、森永陽子

4. 出席監事：津留保生、中島由紀子

5. 審議事項：各委員会委員承認の件

各委員会の委員を以下の通り選任することについて、全会一致で承認が得られた。

医療保健委員会…柴山旺子、松尾真樹、山下美和

学校臨床委員会…白石忠明、中山麻衣子、細川佳博、山本章

被害者支援委員会…伊藤紀子（理事兼任）、上田美樹、古賀かな子、中島薫

児童福祉委員会…池田久剛、小副川恵、志波悠香、信國知恵

事業広報委員会…伊波清憲、サンボン賀弥子、柴田茜、高橋幸市（研修担当、理事兼任）

倫理委員会…非公開

産業組織委員会…川原慶子、黒岩淑子

なお、委員会ではないが、災害支援担当には徳永会長と山口玲子会員を選任する。

③ 第2期第3回理事会

1. 日時：2022年3月10日（木）19：00～21：00
2. 方式：Webexによるオンライン開催
3. 出席理事：赤川力、伊藤紀子、岡嶋一郎、高橋幸市、徳永剛志、早瀬恵、細川美幸、眞木理、松島淳、森永陽子
4. 出席監事：中島由紀子
5. 欠席理事・監事：藤瀬はるな（理事）、津留保生（監事）
6. 審議事項：2021年度事業経過報告及び2022年度事業計画の件
2022年度収支予算案の件

2021年度事業の経過報告について、各委員会委員長および事務局より、全会一致で承認が得られた。

2022年度事業計について、各委員会委員長及び事務局から説明がなされ、新たに佐賀県が2024年度に開催する「SAGA2024（国スポ、全障スポ）」の応援イベントとして、競技関係者、コーチ、トレーナーなどのスポーツ指導者を対象に、アスリートに対する心理支援に関する研修会企画や、会員の福利厚生の一環として「佐心協メンテナンスコース」（仮）に取り組むことなど、全会一致で承認された。

2022年度の予算案については事務局から骨格のみの説明がなされ、後日メール審議をすることになった。2022年3月15日、事務局より提案がなされメール審議の結果、異論なく承認された。

3 委員会活動報告

【医療保健委員会】

- ① 委員会3回開催（メール会議及びオンライン会議）
- ② 医療保健専門研修会を、3月21日（月祝）に、野村れいか先生（九州大学大学）を講師として、「コロナ禍での医療現場における心理支援」をテーマに開催した。
- ③ 日本臨床心理士会医療領域委員会主催の全国担当者研修会（オンライン開催）は、次年度へ繰延となった。
- ④ 医療機関マップの改訂について検討し、調査票の作成を進めた。

【学校臨床委員会】

- ① 委員会は4回開催
- ② SC研修会を5回開催した。

- ③ 県教育委員会学校教育課に訪問し諸課題について協議した。
- ④ 学校臨床 担当理事・コーディネーター全国会議へ出席した。
- ⑤ SC のメンター制度利用者は5件あった。

【児童福祉委員会】

- ① 委員会はメールによる連絡と、研修会開催時にオンラインで開催した。
- ② 児童福祉専門研修会を、10月3日（日）に、日本臨床心理士会司法矯正委員会の講師派遣事業を利用し、田高誠先生（神戸家庭裁判所）を講師として、「子どもをめぐる紛争のある家庭のアセスメントと支援」を開催した。
- ③ 委員会主催研修会を3回（第1回は10月3日の午後、第2回は1月30日、第3回は、3月6日）開催した。
- ④ 例年参加出展していた「子育て支援イベントばぶばぶフェスタ」は、昨年度に引き続き感染防止対策の一環で開催されなかった。
- ⑤ 日本臨床心理士会児童福祉委員会が担当する全国都道府県担当者研修会は開催されなかった。

【被害者支援委員会】

- ① 緊急支援事業は、1件（自死ケースが発生した企業への介入、研修対応）。
- ② 被害者支援事業は、1件（延べ2回、佐賀県 DV 総合対策支援センターへの協力）。
- ③ 被害者支援専門研修会を、12月18日（日）に、「心理職が知っておきたい！被害者・加害者への支援」をテーマに開催した。
- ④ 日本臨床心理士会被害者支援委員会の主催する全国都道府県担当者研修会が、1月23日（日）にオンラインで開催され参加した。
- ⑤ 性暴力被害者支援事業調整会（佐賀県 DV 対策支援センター：アバンセ）が、7月20日（火）に開催され、参加した。
- ⑥ 佐賀県警察本部のカウンセリング等研究会は予定されていたが、年度内の開催が延期された。

【産業組織委員会】

- ① 委員会は随時メール連絡で行った。
- ② 産業組織専門研修会を日本臨床心理士会産業労働委員会の講師派遣事業を活用して、11月6日（土）に開催した。
- ③ 日本臨床心理士会産業労働委員会が主催する全国都道府県担当者研修会が、5月23日（日）に開催されたので参加した。
- ④ 佐賀県自殺対策協議会（佐賀県庁）が、2月4日（金）に開催され参加した。
- ⑤ 例年開催されている暮らしとこころの相談会（佐賀県弁護士会）は感染防止の観点

から開催されなかった。

【事業広報委員会】

- ① 日本臨床心理士資格認定協会の認定する臨床心理士資格更新ポイントについて、日本臨床心理士会に対して一括申請した。また、会員からの要望に応じて研修証明書を発行した。
- ② 会員向けニューズレター「ほっこり通信」を復刊し、協会 HP に掲載した。

【倫理委員会】

- ① 委員会をオンラインで1回開催し、その他はメールで連絡を取り合った。
- ② 倫理違反に関する申し立てはなかった。
- ③ 倫理研修会を、3月6日（日、午前中）に開催した。

【災害対策】

九州沖縄各県会長会と連携し、情報交換に努めた。担当学会・研修会は新型コロナウイルス感染防止のために開催されなかった。